

強く 正しく 美しく

寺坂小学校 (出石)

案内者 小川 実咲さん



寺坂小学校は、出石地域の東部、京都府と豊岡を結ぶ国道426号沿いに位置しています。校舎の近くには出石川が流れ、豊かな自然に囲まれた環境の中、45人の児童が通っています。

この春に寺坂小学校を卒業する小川実咲さんは、バレーボール部に所属し、ポジションはセッターをしています。1年生の時から始めた書道は、現在4段の腕前です。人の役に立ちたいという思いから、将来はリハビリ介護士



▲地域ぐるみの活動を大切にしている寺坂小学校

になりたいという夢を持つ小川さんに寺坂小学校を紹介してもらいました。

寺坂小学校は、兄弟のように仲が良く、あいさつがしっかりできる児童が通っています。児童会が中心となつて、毎週全校遊びを計画し、外で元気いっぱい遊んでいます。

7月には、夏休みを利用して全児童で親子キャンプをします。今年も、タイヤチューブで作ったいかだに乗って出石川の川下りに挑戦しました。ハラハラドキドキしてすばらしい体験ができました。さらに夜には楽しみのキャンドルファイヤーをしました。友達と保護者で輪になって手に持ったろうソクに火を灯すと、幻想的な空間が浮かび上がり、みんなで歌をうたつて楽しい時間を過ごしました。

また、地域の方たちに協力していただいて、ふれあい農園をしています。この農園では、キュウリやトマト、サツマイモなどを栽培しています。私は、野菜の栽培を通して農作業の難しさと大変さ、そして収穫するときの喜びを知ることができました。

10月の福祉交流会では、農園で収穫したサツマイモを持って行き、施設の方たちと一緒に焼きいもをして食べました。その時に一緒に歌ったり、メッセージカードを贈ったりして交流を深めました。



▲ふれあい農園で地域の方たちに教わりながら苗挿しをする子どもたち

4月からは中学生として新しい環境で学びますが、たくさんの方の友達をつくりたいです。そして、自分の夢を叶えられるようにしっかりと歩んでいきたいと思っています。

笑顔の輪

謡曲の世界で

日本の文化にふれて

『城崎松声会』(城崎)

「城崎松声会」は、城崎地域公民館などを拠点にして謡曲を楽しんでいるグループです。昭和18年に発足し、現在、27人の会員が所属しています。謡曲は、能の物語に独特の節を付けてうたう能で、「謡い」ともいわれています。登場人物のセリフと地謡といわれるコーラス部分を含めた、能において言語で表現される部分の総称をいいます。

会員の石田博信さん(気比)も「声ひとつでいつでも楽しめることも謡曲の魅力です」と話します。同会は日ごろの稽古の成果を披露するため、年3回の練成会と1回の発表会を開催しています。そのほか、3月には

坂田さんは「和の心や文化を感じるができる謡曲を多くの子どもたちに知ってほしいです」と期待を寄せていました。



▲独特の発声で練習する会員たち